Patio

SANNO ALUMNI ASSOCIATION

自由が丘産能短期大学 校友会

JIYUGAOKA SANNO COLLEGE Alumni Association Vol.101





今年の校友大会は山形で開催！

2024年9月28日(土)～29日(日)
山形県鶴岡市湯野浜温泉　愉海亭みやじま





広島
中四国ブロック合同イベント
日本酒を学んで･飲んで･楽しもう！

群馬
群馬支部･茨城支部コラボ企画
伊香保温泉「松本楼」へ行こう！合同一泊会

福岡
講演会＆懇親会
「逆境こそチャンスの時」

Contents

校友大会 in 自由が丘キャンパス 2
ご挨拶 6
能登半島地震お見舞い 7
新たな「校友会エンブレム」のご案内 7
代議員会報告 8
関東圏学生会支援プロジェクト 9
広島支部・群馬支部／茨城支部・福岡支部　お知らせ ..... 10～11
グループ校友会「士会（さむらいかい）」 12
SANNO 情報掲載コーナー開設準備のご案内 12
東北ブロック会議ならびに西日本エリア会議開催報告 13
みなし支部制度導入について 13
支部だより 14
産能の多様なキャリア 23
令和６年校友大会／支部＆グループのアドレスのお知らせ 他 ..... 裏表紙

PATIO（パティオ）は短大卒業生にお送りしています　ご住所等に変更があった場合はお知らせ下さい

校友大会 In 自由が丘キャンパス



第25回 自由が丘産能短期大学校友大会は、令和5年10月21日(土)12:30より自由が丘キャンパス7号館において、学校法人産業能率大学 上野理事長、産業能率大学 鬼木学長、自由が丘産能短期大学 池内学長、産業能率大学通教校友会 佐藤会長、産業能率大学校友会 小林会長を来賓にお迎えし、総勢118名が参加して開催されました。

2020年に山形県で開催を予定していた校友大会は、新型コロナウィルス感染症の感染拡大防止のため、2021、2022年と開催が延期されました。1995年(平成7年)に第1回校友大会が母校で行われてから24回諸先輩方の思いを繋いで開催されて来た校友大会の歴史で3年開催されなかったのは初めてのことです。

2022年7月の理事会において、「校友大会の伝統継承のため開催することに意義がある」と、校友大会を開催することに決定しました。コンパクトに開催し、全国から集う校友が、電車、飛行機、自家用車など自由な交通機関が選択でき、また宿泊を伴わず日帰りで参加の出来る場所として開催地を“ 東京 ”としました。

第1部 式典



開会宣言
1. 母校ご来賓ご紹介
2. 校歌斉唱
3. 会長挨拶
4. 会務報告
5. 校友会功労者表彰
6. 優良支部表彰

閉会宣言

12:30～13:30　第1部　第25回校友大会式典
13:05～14:10　第2部　講演
会場　自由が丘キャンパス　7号館

15:00～17:30　懇親会
会場　カフェ　ラ・ボエム

式典は、辻村副会長の開会宣言後、校歌斉唱、山本会長より多数のご参加に感謝の挨拶があり、その後ご来賓のみなさまの紹介に続いて、学校法人産業能率大学上野俊一理事長よりご挨拶をいただきました。

上野理事長からは校友会共通のエンブレムを新しく作ってくださったことの発表があり、25回の校友大会を継続する短大校友会の結束力についてお褒めの言葉をいただきました。

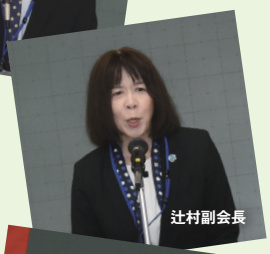
また、今回の第25回校友大会の記念として、本学創立者の上野陽一先生を囲む会として1937年に発足し、1941年には全国的な組織となった「オチボ会」のマークをモチーフとした新しいエンブレムの「ピンバッジ」を今回の大会の参加者全員に贈っていただきました。

上野理事長、ありがとうございました。

2020年度から2023年度までの15名のの校友会功労者の栄誉を称え表彰を行い、式典は閉会となりました。

式典終了後、校友大会プロジェクトの長野理事から次回の校友大会の開催地が山形鶴岡市であることが発表され、校友大会への参加の呼びかけが熱く語られました。


山本会長


辻村副会長


長野校友大会
プロジェクトリーダー



功労者表彰



コロナ禍のため校友大会が延期となり、会場における表彰が未実施の表彰者2020年度から2022年度および、2023年度の表彰者のうち、7名が参加され、2023年度の表彰者でご出席されたお2人に記念品の授与をいたしました。

記念撮影後、受賞者を代表して小山様がお礼の挨拶をしました。









【校友会功労者】 表彰

年度	支部・G	氏名	活動状況（表彰年度時点）
2020年度	四国	今田 博	支部長 通算14年（2019年度時点）
	新潟	内田 仁	副支部長 通算13年（2019年度時点）
	新潟	齋藤 陽子	支部副支部長・事務局長補佐 通算9年、理事　通算6年（2019年度時点）
	広島	鈴木 壽美	支部長 通算10年、副支部長 通算12年（2019年度時点）
	神奈川	髙橋 国夫	グループ会長 通算28年、理事 通算12年（2019年度時点）
	茨城	橋本 琢磨	副会長 通算6年、理事 通算8年、事務局長 通算10年（2019年度時点）
2021年度	広島	瀬戸田 誠	副支部長 通算18年（2020年度時点）
	山口	藤本 一秋	支部役員 通算15年、副支部長 通算9年（2020年度時点）
2022年度	静岡	田中 隆徳	事務局長 通算21年（2021年度時点）
	福岡佐賀	宮地 克己	支部長 通算5年（2021年度時点）
	関西	三好 徹	副支部長兼会計 通算10年（2021年度時点）
2023年度	埼玉	岡 幸雄	副支部長　通算10年（2022年度時点）
	群馬	小山 正彦	副会長 通算5年、支部長 通算7年、理事 通算7年（2022年度時点）
	北海道	芝崎 延義	副支部長 通算23年（2022年度時点）
	静岡	古川 幹雄	支部長 通算19年（2022年度時点）

【優良支部表彰】
2022年度：埼玉支部

1, 1982年設立以来、歴代の支部長、事務局長、役員の皆様が支部の維持発展のため、会員の皆様の出会いの場、研鑽の場を提供すべく尽力してきた。
2, 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、各支部の活動が停滞している昨今、埼玉支部は、いち早くオンラインイベントを開催し、支部活動を継続してきた。オンラインである強みを生かし、緊急事態宣言下もイベントを開催するなど活発に活動した。
3, オンラインでお花見を開催する等、ユニークな取り組みもおこなっており、常に支部会員の積極的な参加を促し、前向きに活動されており、模範となるべき支部と認められる。

第2部 記念講演



タカラジェンヌから６代目社長へ
～夢を叶える方程式～

赤城フーズ株式会社
遠山昌子 社長

式典に続き13:05 からは赤城フーズ株式会社 遠山昌子 社長による記念講演が開催されました。遠山昌子社長は、宝塚歌劇団で活躍されていましたが、家業を継がれるために退団。実家の明治26年創業の漬物屋、赤城フーズを継がれ、働きながら産業能率大学の通信教育課程で経営を学ばれ、2018年6代目代表取締役社長に就任されました。現在は、宝塚がモチーフの「梅ジェンヌ」を開発され、カリカリ梅を筆頭に、梅製品や漬物各種を製造され伝統を守りつつ、新たな味を生み出し続け、その活躍はメディアにもたびたび取り上げられています。

「ベルサイユのばら」を見て宝塚ファンになり、宝塚音楽学校を受験して、受験できる回の最後の年に念願叶って合格できました。

宝塚では、宙組の男役、遥海おおらとして演じておりましたが、祖父の体調が悪くなり兄二人は別の道を選んでましたので、家業を継ぐために退団を決意しました。

入社後、社内の人とどう距離感を詰めていったらいいかがわからない、実力も知識もなく、社会人経験もなく悩んでいた時に、産業能率大学の通信教育課程で経営コースがあることを知り、入学し仕事をしながら4年間学びました。

卒業後、中小企業家同友会で指針作りや社員教育など、先輩経営者の方々から教えていただき、経営者としてスタートを切れたと感じています。

以上の経験から私が伝えたいのは、夢を叶える方程式＝夢を描くこと＋明確な道筋をつくること＋あきらめないこと！です。

夢に向かって努力したことは決して無駄にはなりません。夢を実現するための明確な道筋をしっかり考えあきらめずにつき進めば必ず夢を叶えることが出来るのです。

最後に、私にはまだ夢があります。ひとつは、「カリカリ梅といえば群馬」ということを、沢山の人に知ってもらうこと。もうひとつは、「KARI-KARI UME」を世界共通語にすること。SUSHIやKARAOKEのように、世界に「KARI-KARI UME」を広めたいです。

本日はありがとうございました。



当日7号館の玄関で到着をお迎えしたら、**「懐かしい！ここに通いました。」**と、おっしゃっていました。卒業生ならではの言葉ですね。

第3部 懇親会



馬場副会長





中村支部長





懇親会は、自由が丘キャンパスから、自由が丘の「カフェ　ラ・ボエム」に会場を移動して行いました。

懇親会には、講演してくださった遠山社長、学校法人ならびに母校短大の教職員の方々も多数ご参加いただき、全国から参集した校友会員との親交を深めることができました。

式典から引き続き武内理事の司会で馬場副会長の挨拶と乾杯の発声で始まり、次回校友大会開催地山形中村支部長のご挨拶、抽選会、次回山形校友大会のリーダー長野理事の中締めでお開きとなりました。







司会 武内理事

















長野校友大会プロジェクトリーダー









今回の校友大会は、余興は入れず、その代わりに全員参加の抽選会を行いました。全員が抽選箱からくじを引いて景品をお持ち帰りいただきました。景品は、食事券5,000円、高島屋ギフト、とらやの羊羹、ゴディバのクッキーなど、ちょっと高価っぽい菓子などを揃えました。景品をお隣の人と見せ合ったり交換したりと、みなさんの笑顔が広がりました。学校関係のみなさまにはカリカリ梅をお送りしました。







今回の校友大会の開催にあたりまして、ご協力をいただきました皆様に深く感謝を申し上げます。

2022年7月に開催を決定し、会場探しを始めました。事務局が空きの確認をとり断られ続けた施設はなんと100軒近く。事務局の皆様ありがとうございました。会場が狭いというお声もありました、反面、隣と近くて初めて会った方とおしゃべりが出来てよかったとの声もいただきました。

みなさまからいただいた「賛助金」は、懇親会のお料理のグレードアップの費用に使わせていただきました。お陰様で参加者のみなさんに満足いただけました。ありがとうございました。

朝早くから会場の準備等裏方で頑張って下さった学校法人ならびに母校短大の教職員の皆様、出席理事のみなさまのお力のおかげで第25回校友大会は無事終了できました。
本当にありがとうございました。

第25回校友大会運営担当　辻村　貴恵子

＼ 校友大会賛助金 ご協力のお礼と感謝を申し上げます ／

校友大会賛助金のご協力者について
昨年10月、本学自由が丘にて開催されました第25回校友大会には多くの皆様から賛助金のご協力をいただきました。
以下にお名前と賛助金口数を記し、ご協力の御礼を申し上げます。

校友大会賛助金（2023年11月16日現在）
■入金者：32名　1社　総口数：36.8口
■入金額：184,000円

氏名(敬称略)	都道府県
2口	
大場　優光	北海道
北原　雅人	大阪府
佐藤　富夫	神奈川県
首藤　信一	青森県
関根　和雄	埼玉県
1口	
麻生　倫司	山口県
飯田　竹世	茨城県

氏名(敬称略)	都道府県
池田　良子	静岡県
伊藤　英二	埼玉県
伊藤　和憲	山形県
岡　幸雄	埼玉県
柏原　大学	富山県
金子　絵美	神奈川県
川尻　健二	栃木県
河本　賢治	大阪府
駒井　邦彦	東京都

氏名(敬称略)	都道府県
小山　正彦	群馬県
近藤　博史	東京都
芝崎　延義	北海道
髙山　多喜子	静岡県
谷垣　英信	京都府
塚口　裕彦	静岡県
辻村　貴恵子	神奈川県
長野　政之	千葉県
西川　誠	京都府

氏名(敬称略)	都道府県
萩谷　みどり	茨城県
株式会社ビックリマーク	新潟県
日巻　英男	福岡県
見留　幸代	東京都
三宅　桂子	岡山県
森松　利行	愛媛県
その他	
藤縄　佑介	新潟県
柳澤　盛樹	東京都

ご挨拶



自由が丘産能短期大学　学長　池内 健治

2024年は年明け早々に、能登半島で大きな地震の被害がありました。被災された皆様、ならびにそのご家族の皆様に心よりお見舞い申しあげます。皆様の安全と被災地の一日も早い復興、そして被災された皆様の日常が回復されることをお祈り申しあげます。私の住んでいる所沢でもかなり大きな横揺れでした。被災した皆様は、厳冬の中、たいへんな苦労に直面され、不安な毎日を過ごされていることと思います。校友会の会員の方にも、被害に遭遇されたり、身近な方を失ったり、事業が苦しい立場に直面されたりされた方がいるかと思います。私も西宮に実家があり阪神大震災の大災害を目の当たりにしました。そのときの光景が、目に焼き付いて離れません。さまざまなところで支援活動が始まっています。私も微力ながらその輪に加わっていきたいと考えています。

このような困難に直面している2024年ですが、この事態を乗り越えて、新しく学習をスタートする新入生もいます。本学では、新入生や在学生の期待に応えることができるように、精一杯充実した教育を提供したいと考えています。新型コロナウイルス禍を契機に、対面で行っていたスクーリングの多くがリモート授業に、科目修得試験もネット上で受験していただく形式に変わりました。遠方にお住まいの方、欧米やアジアなど海外にお住まいの方でも、スクーリングや科目修得試験を受けることができるようになりました。授業の内容についても見直しを行い、新しい形態の授業の開発が進んできました。

コロナ禍で校友会や学生会の活動も、卒業生や学生が集まってイベントを開くことが難しい状況が続きました。そのような中、なんとかオンラインでイベントを開催することで活動を継続してきました。しかしながら、次第に対面での活動も復活しています。昨年末には校友会と学生会が連携して、クリスマスパーティを開くなど、徐々に校友の皆さんの交流、学生間の交流も活発になってきています。

今年は、久しぶりに対面型の校友大会を山形で開催する計画が進んでいます。困難な時代を乗り越えて、新たな気持ちで皆さんと一緒に校友会の活動に取り組んでいきたいと思います。

改革宣言　～面白くなければ校友会ではない～ “校友会活動でスキルアップを”



自由が丘産能短大校友会会長　会長　山本 裕一

PATIOをご覧頂き誠にありがとうございます。お蔭様をもちまして昨年度は収穫の多い年でした。周知の通り、2023年初頭はまだ新型コロナ第8波でコロナ収束が見えない時でもありましたが、蓋を開けてみるとほとんどの支部が活動を開催して頂きました。コロナ禍においては本部ではZOOMを用いたオンラインセミナー等も開催しましたが、対面こそ人と人が繋がることを改めて痛感した期間でもありました。2024年度はコロナで自粛していた分も取り返す思いも込めて下記3点をベースに更なる校友会の発展に邁進したいと思います。

1.現役学生との交流の場の構築

私たち校友会は現役学生の方々と出会う機会はほぼありません。卒業生から見れば校友会の存在はほとんど知られていないのが現状で、誰だって知らないところに一人では参加しにくいものです。この負のスパイラルを断ち来るために昨年関東圏の6つの学生会代表者たちと交流し、学生との繋がりが構築されつつあります。今年度も継続してより太いパイプラインになるよう努めます(P9参照)。

2.各地域交流の場の構築サポート

校友会には各地域に支部がありますが、支部運営は支部代表の負担も大きいため運営困難な支部もあります。今年度から、ブロック単位、本部がサポートを試みます。前者が中四国ブロック(酒蔵見学ツアー)、後者が4月21日に福岡を拠点に50店舗以上展開しております竹乃屋:竹野社長をお招きしてセミナーを開催します(詳細はP11参照)。是非ともご参加ください。

3.全国都道府県に支部の設立構想

全国に各支部がございましたが、残念ながら休眠・休止状態の支部が存在します。

6月に開催します代議員会の承認を得て休眠・休止状態のエリアにみなし支部を設立して全国どのエリアでも繋がるよう努めます(詳細はP13参照)。

最後にコロナの影響で延期になっておりました山形校友大会が9月28, 29日に4年の時を経て開催します。

全国の会員が一同集まり親睦交流を深める貴重な場でもありますので是非ともご参加ください。

以上ではございますが、一人でも多くの会員の皆様が「校友会は面白い」とご関心を持って頂けるよう努めます。今年度も引き続きよろしくお願いいたします。

この度の令和6年能登半島地震により犠牲となられた方々に深く哀悼の意を表するとともに、被災された皆様、また、ご家族・関係者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。
また、被災者の救済と被災地の復興支援のためにご尽力されている方々に深く敬意を表します。
被災地域の皆様の安全と、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

自由が丘産能短期大学校友会　会長　山本 裕一
新潟支部　支部長　元井 春夫
富山支部　支部長　浦田 優理香

新たな「校友会エンブレム」のご案内

SANNO
ALUMNI ASSOCIATION



オチボ会のマーク
(出典:上野陽一傳 P.176)

既に短大校友会ホームページでもご案内しておりますが、学校法人産業能率大学(以下「大学」)において、校友会の皆様にお使いいただくための新たなエンブレムが作成されましたのでご案内いたします。

このエンブレムは、本学創立者　上野陽一先生を囲む会として1937年に発足し、1941年には全国的な組織となった「オチボ会」のマークをモチーフとしています。(出典:上野陽一傳 P.176)

・上野陽一先生の能率哲学の基本になった「能率5道」は、このオチボ会での講義から生まれたものです。(出典:上野陽一伝 P.177)

・「オチボ」という名前には、上野陽一先生の「落ちた稲の穂から、活かせるものを活かして使うという能率の心持ちを表したもの」という想いが込められています。(出典:上野陽一伝 P.154)

・エンブレムに使用している青色は、本学の法人エンブレムと同色を用いています。

それぞれのエンブレム紹介

学校法人・大学・短大
(全学共通)

大学※

短大※

※学生のクラブ活動および学生会等の活動において使用します

SANNO
ALUMNI ASSOCIATION
校友会

SANNO オリジナルグッズ おすすめ商品

SANNOオリジナルスカーフ(赤・青)
￥8,000(税込・送料別)



首に巻いたり、バッグに付けたり、普段使いしていただけるドット柄の色鮮やかなスカーフ。
本学の校章やエンブレムに用いられている「アメリカ・ハナミズキ」をワンポイントで入れています。
サイズは約30cm×約130cm、シルク100%製です。

SANNOオリジナルネクタイ(赤・青)
￥6,000(税込・送料別)



本学の校章やエンブレムに用いられている「アメリカ・ハナミズキ」を全体に施したデザインのネクタイです。
白いシャツによく映える鮮やかな色合いです。
長さは約143cm、シルク100%製です。

産業能率大学出版部
https://www.sannopub.co.jp/

産業能率大学出版部ホームページ内のECサイトにおける販売のみとなります。
左記URLにアクセスし、トップページ上段の【SANNO Orijinal goods】または【Pick Up 産業能率大学オリジナルグッズ ONLINE STORE】の画像をクリックしてください。

代議員会報告

第42回定期代議員会は、2023年6月17日(土)13:00～15:00 、自由が丘キャンパス1号館3階1310教室を会場に、対面およびオンライン会議(Zoom)を利用したハイブリッド形式で開催されました。

代議員数130名のうち出席は(今回、委任状の仕組みはなく議決権行使書の提出をうけて審議なので現地出席者、Zoom参加者、議決権行使書の到着枚数を記載)、現地出席者35名、Zoom参加者16名、議決権行使書84通(84名)でした。

現地会場には池内会長をお招きし、小山副会長の開会宣言後、馬場副会長の議長選出により指名された長野副会長による進行。議案書の内容について説明を行いました(表決は全て書面決議により実施)。



最後に、報告事項として第25回校友大会式典における表彰についての選考発表があり、功労者の方々が表彰されることとなりました。

終了後は会場出席代議員、Zoom参加の皆さん全員にマイクをまわし、各支部の告知や報告、挨拶など、思い思いの意見を述べていただきました。貴重なご意見もたくさんいただき、今後の課題や検討事項に対し、理事一同真摯に向き合って参りたいと存じます。

今後とも校友会活動にご理解賜りますようよろしくお願いいたします。









2022年度　収支決算報告書（自2022年4月1日～至2023年3月31日）

【収入の部】　(単位:円)

		収入予算	収入実績	過不足	備考
前年度繰越金		100,139,390	100,139,390		
本年度収入	通信教育課程入会会費	16,000,000	18,260,000	2,260,000	1万円×1,826名
	校友大会参加料収入	0	0	0	
	校友大会賛助金収入	0	0	0	
	校友会運営賛助金(会員から)	290,000	245,152	-44,848	
	その他収入(利息他)	1,000	915	-85	
	本年度収入小計	16,291,000	18,506,067	2,215,067	
特別収入	校友会運営補助金(法人から)【①】	4,920,000	4,920,000	0	
収　入　合　計		121,350,390	123,565,457	2,215,067	

【支出の部】

費　目	項　　目	支出予算	支出実績	予算残高	備考
経常費	事務局通信費	150,000	182,468	-32,468	
	理事会会議・会場費	500,000	545,991	-45,991	理事会参加者の交通費等
	事務用消耗品費	100,000	65,296	34,704	はがき・ファイル代等
	諸雑費	100,000	112,019	-12,019	振込手数料等
	小　　計	850,000	905,774	-55,774	
事業費	代議員会開催費	100,000	59,840	40,160	功労者表彰盾作成費
	支部・グループ活動支援費【②】	3,450,000	1,638,151	1,811,849	支部・助成金等
	支部・グループ部会活動費	1,400,000	1,123,538	276,462	支部支援費・支部G訪問経費等
	校友大会部会活動費	300,000	46,943	253,057	
	交流部会活動費	300,000	0	300,000	産能祭関連費用・卒業記念品代等
	広報部会活動費	6,557,000	5,998,814	558,186	PATIO制作・発送代等
	ＩＴ部会活動費	471,000	454,175	16,825	プロバイダ料・ 短大HPサイト運用管理費等
	総務部会活動費	894,000	141,780	752,220	オンライン推進費
	特別事業費(奨学費)	300,000	300,000	0	
	特別事業費(通信研修受講補助)	2,000,000	51,700	1,948,300	
	小　　計	15,772,000	9,814,941	5,957,059	
支部・グループ活動支援積立金　(【①】－【②】)		1,470,000	3,281,849	-1,811,849	
予備費		500,000	0	500,000	
支　出　合　計		18,592,000	14,002,564	4,589,436	
次期繰越金（収入合計－支出合計）		102,758,390	109,562,893		





当日、都合のつく人だけで、急遽予定していなかった懇親会を開催しました。
懇親会に出席された代議員は初めて顔を合わせる方も多く、それぞれの支部の現状の問題点などについて意見交換をして盛り上がりました。

関東圏学生会支援プロジェクト

関東圏学生会代表親睦交流会ならびにクリスマスパーティー合同開催の報告

私たち校友会は、卒業生の会につき現役学生の方との出会う機会が基本ありません。知っている人がいれば気楽に参加しやすいですが、知らない人ばかりの中に1人では参加しづらいのは校友会に限った話ではありません。よって、学生時代から交流を持つことで卒業後もスムーズに校友会に参加できるネットワーク構築を目的に昨年7月8日(土)、自由が丘駅近くのお店にて親睦交流会を開催しました。

今回は初の試みにつき、まずは関東圏にある7学生会にご案内しましたところ6学生会から代表者計15名がご参加頂きました。当日は池内学長もお招きし、私たち校友会理事、学生会代表者たちと有意義なひと時を得ることができました。そして、今回の繋がりにより12月16日に新宿のホテルにてクリスマスパーティーを共催することができました。コロナ明けで果たして何名ご参加頂けるのか不安もありましたが、蓋を開けると100名近くの方々から申込を頂きました。

また、パーティーにつき若い世代が多いのかなと思いましたが、各世代の方がバランスよくご参加頂き、1人初参加の方も意外と多かったです。なお、母校からは池内学長、矢島教授、内藤教授もご参加頂き、母校、校友会、各学生会と3体が1つになる機会は滅多にありませんので、ある意味新たな1ページをめくることができたと思います。

次回からは近隣支部代表者もご参加頂き、関東圏のみならず全国展開できるよう今年度も推進して参りたいと思います。

最後に各学生会とコンタクトして頂いた牛山理事、ご多忙の中スケジュール調整、ご参加頂きました池内学長、クリスマスパーティー準備に費やして頂きました学生会の折橋さん、江田さん、三宅さん、スタッフの皆様、そして1人勇気を出してご参加頂きました皆様に心から感謝申し上げます。今年もクリスマスパーティーでお会いしましょう。

(校友会会長　山本裕一)











広島

日本酒を学んで・飲んで・楽しもう！

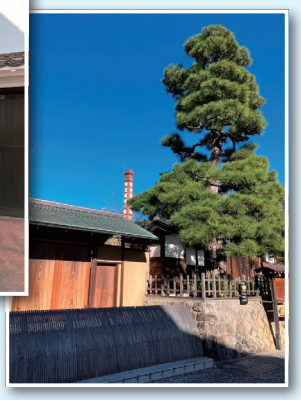
中四国ブロック合同イベント

今回、初めて、中四国ブロック（岡山・広島・山口・山陰・四国支部）で合同企画をします。利き酒師でもある産能大の兵道先生をお招きして、「日本酒のおはなし」を聞いて、「酒蔵」を見学し、郷土料理「美酒鍋」を食べるというものです。

会場の「東広島市　西条」は、安芸の國・酒の都で、灘、伏見と並ぶ酒処「日本三大名醸地」とも呼ばれています。江戸時代に西国街道の宿場町として賑わった通りに酒蔵が集まり、それぞれ個性的な酒を造っています。

中国・四国ブロック以外の方もご参加できます。初参加も歓迎！この機会に校友会イベントを楽しみませんか？





日　時: **令和6年5月18日（土）13時迄に西条駅集合**
集　合: **東広島市「西条駅」**2階観光案内所前
日　程:（1）13:15～　講演会テーマ「酒蔵見学に必要な日本酒の基礎知識」
講　師: 兵道俊美先生（産業能率大学兼任教員・利き酒師）
会　場: 東広島市市民文化センター
（2）15:00～　賀茂鶴酒造酒蔵見学と散策
（3）17:00～　美酒鍋で懇親会



兵道俊美先生



参加費: ◆講演会:無料
◆酒蔵見学のみ 1,000円
◆酒蔵見学と懇親会 6,000円（※当日集金）
参加申込及び問い合わせ:
・オンラインでの申し込み https://business.form-mailer.jp/fms/f70384f6224779
・メールでの参加申し込み・問い合わせは四国支部へ　shikoku@sanno-koyu.jp
申込締切: 令和6年4月25日（木）

群馬支部 茨城支部 コラボ企画



伊香保温泉 ホテル松本楼 合同一泊会

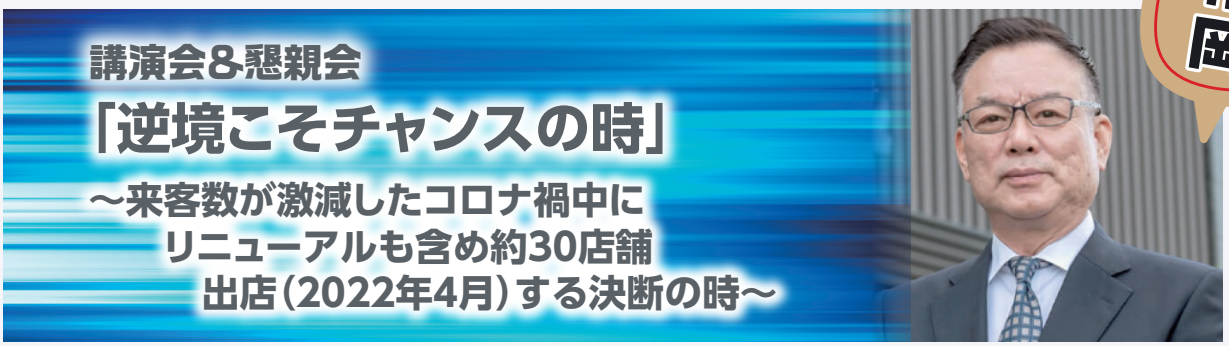
伊香保温泉

会場となるホテル松本楼は、本学卒業生の松本由起さんが女将を務め、ご主人の松本光男社長は茨城県出身と、群馬・茨城に縁の深い宿でもあります。
他の都道府県の方でも群馬支部・茨城支部と交流を持ちたい、ホテル松本楼に宿泊してみたい、と思われた方大歓迎です。是非ご参加ください。
なお、受付時間等は各支部へお問い合わせください。

開催日:令和6年6月29日（土）～30日（日）

ここに掲載のイベントは自由が丘産能短大校友会会員・在学生が参加いただけます。（同伴の家族友人も参加可）

福岡



講　師:(株)タケノ 代表取締役社長 竹野 孔(とおる)様

開催地:福岡(セミナー＆懇親会)
「竹乃屋　福岡空港店(国内線3階 南側)」

日　時:**4月21日(日)** 講演会10:30～12:30
(受付10:00～) 参加費無料、対面開催のみ

懇親会:12:30～14:30 参加費5,000円

(＊2020年後期～2023年後期卒業者の中から抽選で5名様をご招待)

「竹乃屋」は福岡の方ならお馴染みの総合居酒屋チェーン店で福岡を拠点に九州全土、大阪、海外も含めて55店舗以上あります。竹野社長が大学1年先生の時に実家の食堂が倒産。生活に困り考えた結果、大学を辞めて叔父のラーメン店の居抜き物件をリニューアルして13席の焼き鳥店をオープンしました。近所には競合もなく店は大繁盛、数年で4店舗まで増やすが半年で撤退。1店舗(現在の本店)に集中して1998年に屋号を現在の「竹乃屋」にして今日に至ります。最初は焼き鳥店でしたが、人付き合いが良く、気さくな竹野社長のもとにさまざまな生産者、食材と出会い、現在のスタイルとなったそうです。農業生産法人設立(卵生産)、ワイン製造、市場に出ない部位の食肉の利用、竹林問題を軽減すべく竹の活用方法を開発するなど社会起業家としてもご尽力されております。コロナ禍においても決して平坦な道ではなく、お店のスタイル変更、通販事業を始めるべく冷凍自販機の開発など、決断の連続だったそうです。竹野社長曰く　「経営は意思決定の連続だからこそ自分を信じて出店という道を選んだ」そうです。当日はそんな竹野社長の半生から今日まで等についてお話を頂きます。





株式会社タケノ
代表取締役社長 竹野孔(とおる)氏

趣味はバイク、週1回仲間と愛車のハーレーに乗ってツーリング。
会社社長の他、「一般社団法人九州の食」会長、九州の食の力で、地域経済の発展と日本と世界の平和と繁栄に貢献を目指される地域創生・活性化にも尽力。座右の銘「言行一致」、言っていることと行動が完全に一致する人はいないが、それを目指すが男。

群馬

「松本楼」へ行こう! 茨城支部と1泊会



会　場: **伊香保温泉 ホテル松本楼**
渋川市伊香保町伊香保164
TEL 0279-72-3306

参加費　宿泊料: 18,150円(1泊2食・4名1室利用)
参加者数で変更あり。
日帰り: 宿泊料の70%

申込先: 茨城支部の方は橋本茨城支部事務局長まで(ibaraki@sanno-koyu.jp)、群馬支部・他の支部の方は関口群馬支部事務局長まで(gunma@sanno-koyu.jp)お願いします。
総合連絡先は、関口事務局長まで。

グループ校友会「士会(さむらいかい)」

士会とは、校友会理事会主導のもと社労士、税理士等の有資格者が2001年に母校に集い、同年グループ校友会「士会」として理事会承認、発足しました。その後、コロナや諸事情で休止しておりましたが、昨年途中より代表、役員も新たにスタートすることとなりました。周知の通り、コロナで社会の仕組み、価値観が変わりつつあります。このような時代だからこそ、

地域創生・活性化について

産能という利害関係がない横の繋がりは重要だと考えております。また、士会では、資格所持に関係なく横の繋がりにご関心のある方、社会起業、社会奉仕についてご関心のある方のご参加も大歓迎です。まずは皆さまのご入会をお待ちしております。

(代表:山本裕一)

今年のテーマは**「地域創生・活性化」**について研究、意見交換の場を予定しており、下記演者講演を現在依頼中です。詳細案内、当会にご関心のある方は下記QRコードから申請をお願いします。皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

【過疎化地域について】 国内人口減少が進むのに伴い過疎地域化した市町村が2022年の報告では全国の市町村の半分を超えましたが、この問題は都心部に住む方にとっても大きな影響をもたらすことをご存じでしょうか？地方の多くは農業や林業等の第一次産業が主で過疎化により地域衰退→働き手不足→これら産物を運ぶ鉄道も廃線→運搬費上がり→安い海外産が購入される→産業の維持困難、都市部への供給廃止→国内農産物自給率＆第一次産業の国際的競争力の低下→結果的に国力が弱ります。こうした中、地域創生、活性化に成功させた方を招聘して学んでいきたいと思います。

企画講演1　講師:茨城県境町町長　橋本　正裕様

～僅か6年で財政難自治体から関東ナンバーワンに再建～

2014年に町長に就任した当時は1741市町村の中で後ろから29番目の財政難、破綻してもおかしくない自治体でした。しかし、ふるさと納税に着目し、当時3,257万円から2020年は38億7,828万円と関東でナンバー1となりました。

企画講演2　講師:社会起業大学学長 林浩喜様

～自分が果たす社会的使命とは？自分の才能を生かして誰かの役に立つ～

国内初のベーグル専門店「ベーグル＆ベーグル」創業者、130店舗まで拡大して世界第4位まで成長。その後企業を売却し、2020年から社会起業大学の代表となり、全国に社会起業家を育成しております。

参加申し込み・お問い合わせ

下記QRコード、もしくはURLから申請をお願い致します。
また、士会では、社長業(会社役員も可)
の方同士の交流会も計画しております。
合わせてご参加ご検討の程お願いいたします。
https://x.gd/1D7w9

SANNO情報掲載コーナー開設準備のご案内

名物 限定

～「行ってみたい・食べてみたい・体験したい」　そんな情報お待ちしております～

コロナの自粛ムードも緩和され、各支部においてもいろいろなイベントが行われて以前の状態に戻りつつあります。

広報部会では、現在の校友会ホームページのリニューアルを今年度に実施することを目標に計画しております。

そこで、地元でしか手に入らない、味わえない、体験できない、など各支部に行く際に楽しみの1つになるような情報を皆様から募集し、ホームページに記載することで微力ながら各支部イベント参加率のアップに繋がればと考えております。

ご投稿頂くネタ(情報)はジャンル、内容は一切問いません。例えば、ご自身、ご家族、ご友人等が経営しておりますお店紹介から貴方自身が好きなお店などを下記QRコードから投稿してください。広報部会で審査、採択しました案件を新設コーナーに掲載したいと思います。まずは気楽に投稿してください。お待ち申し上げます ‼

(広報部会一同)

◀こちらより投稿お願いします

東北ブロック会議ならびに西日本エリア会議開催報告

今回のブロック会議開催決定した時(2022年4月)はコロナ明けムードが浸透しつつも、いつ何時新型コロナ感染者拡大になるか不安要素もありましたが、再び活性化を取り戻すにはいち早くコロナ自粛ムードの払拭と対面による交流が必須と考え東北、西日本で開催を踏み切りました。

先に9月10日(日)大阪で西日本エリア会議を開催しました。会員の多くは関東圏在住者ですが、西日本エリアにも2割程おりますので、まずはブロック単位で試験的に合同企画(5月18日広島酒蔵企画に繋がる)を行う。学生会のないエリアの学生に交流の場を設ける(4月21日福岡でのセミナーに繋がる)。また、2025年には大阪万博にあわせて校友大会誘致を目指すことで無事終了しました。

続いて東北ブロック会議は同月30日、山形支部第25回総会に合わせて同日開催しました。会場は今年9月28日に開催される山形校友大会会場の「愉海亭みやじま」さん。今回から青森支部が再開され東北6支部が揃っての会議になりました。会議のメインテーマは山形校友大会の成功について。会場は庄内空港から車で15分と飛行機で来られるには近くて便利ですが、同じ東北圏内から移動となると車の方が便利につき、仙台駅からチャーターバスを用意することとなりました。なお、愉海亭みやじまの女将さんは本学卒業生です。会場は海に面して夕日の眺めが最高です。皆様、是非とも山形大会にご参加ください。







みなし支部制度導入について

私たち校友会には全国都道府県に支部が設立されましたが、残念ながら北から栃木、山梨、北陸(石川、福井)、大分、熊本、宮崎の各支部が長きに渡り休止状態かつ支部関係者と連絡先がわからない状態となっております。つきましては上記支部の役員、会員だった方、どんな情報でも構いせんので下記QRコードまでご一報を頂けましたら幸いです。

なお、今年６月に開催予定の代議員会にて当制度が承認かつ各支部関係者からご連絡が取れなかった場合は消滅支部と認定し、新たにみなし支部を設立して各地区在住の会員の皆様との交流の場を設けたいと存じます。

新たな支部にご参加、ご協力可能な方も合わせて下記QRコードまでご申込をお願いいたします。

＊みなし支部制度とは、本来支部設立時に支部長、事務局長、会計、監査等の人材が必須となりますが、暫定的に本部理事もしくは理事会推薦者が代表となり、支部再開までの暫定的な制度となります。

＊みなし支部設置について、状況にもよりますが、栃木支部、山梨(近隣支部統合を検討)、北陸支部(石川、福井)、中東九州支部(大分、熊本、宮崎)を検討しています。

＊上記在住者以外の方でも参加は大歓迎です。

＊台湾校友会に対するお問い合わせもありますが、台湾校友会は当会とは別組織となります。1984年に発足し長きに渡り交流がありましたが、現在活動の確認が取れておりませんので、交流再開を目指したいと存じます。

申込QRコード

群馬支部

群馬支部では、令和5年6月4日(日)に、支部総会を高崎市の高崎市総合福祉センターで開催しました。今回はZoomでは開催せず、対面のみで行い支部会員9名(内初出席女性1名)、来賓6名の参加がありました。

7月には、4回目の女子会を前橋市の中華料理福州飯店で開催しました。料理はランチバイキングを楽しめ、今回は、ホテル松本楼の松本由起さんも参加してくださり楽しいひとときを過ごせました。

9月には、群馬県内の世界遺産の一つである『荒船風穴』を参加者4名(内来賓1名)で見学。期間中荒船風穴を見学すると、隣の神津牧場のソフトクリーム引換券がもらえ、皆さん「美味しい×2」と食していました。

11月には来年度の下見として、大泉町のグルメ横丁へ役員3名で行ってきました。どんな大泉町の支部イベントになるかお楽しみに！2024年1月には、恒例の新年ランチ会も開催。

会員の皆さん、こんなイベントがしたい、こんな場所へ行ってみたい等ありましたら、校友会群馬支部事務局へ連絡をください。初めて参加の方もお気軽に連絡をください。



そして2024年度は、10月30日に群馬支部創立30周年を迎えます。それを記念して、6月29日(土)に伊香保町のホテル松本楼において支部創立30周年記念総会を開催します。同時に茨城支部が開催する一泊会とコラボして、素敵な一夜を過ごしたいと計画しております。詳細は4月頃に案内をしますので、ご参加くださいます様よろしくお願いします。　**(事務局長　関口正浩)**

お知らせ

群馬支部30周年記念総会
2024年6月29日(土)～30日(日)
伊香保温泉　ホテル松本楼
渋川市伊香保町伊香保164
0279-72-3306
宿泊料:18, 150円(コラボ企画掲載同様)
日帰り:宿泊料の70%
問合先:群馬支部事務局　関口正浩





茨城支部

令和6年度上期行事計画

1. 令和6年度茨城支部総会

定期総会の日程をお知らせします。今年度は、会場開催のみとなります。総会終了後、希望者のみ参加の懇親会を計画しています。

日時:令和６年４月27日(土)14時～17時
会場:水戸市民会館　中会議室302

2. 一泊見学会(群馬支部コラボ企画)

コロナ禍も落ち着きましたので、一泊見学会を復活します。今年度は、群馬支部とのコラボ企画で、卒業生が女将を務めるホテル松本楼での開催になります。群馬支部会員と一緒に、講演会、懇親会、見学会を楽しみます。東京駅八重洲口から直行バスで行けます。

日程:令和6年6月29日(土)～30日(日)
会場:伊香保温泉・ホテル松本楼

(事務局長　橋本琢磨)

※支部総会、一泊見学会共に、詳細は校友会ホームページに掲載しますのでご覧下さい

卓球部OB会

卓球部OB会　6年ぶりに開催ありがとう

令和5年9月9日6年ぶりにOB会が行われました。当日は、母校に集合し7号館を見学し、学び環境の変化と進化を実感し学生の頃を偲びました。その後自由が丘駅近くの「ラテグラフィック」で食事会。卓球の思い出話で盛り上がり、卒業して半世紀のメンバーが、瞬く間に気持ちは学生時代に戻りました。

駒沢公園体育会練習、新潟合宿、関東リーグ試合、短大全国大会など、そして、和（チームワーク）の精神で励んだことなど会話から記憶がどんどん蘇りました。惨めな守りで負けた試合や強い相手の得意球を打ち返し勝利したことなど精神と実力が伴って本当に強くなることも実感しました。そして、卓球を通じて仲間との濃い思い出が出来き有難い気持ちです。

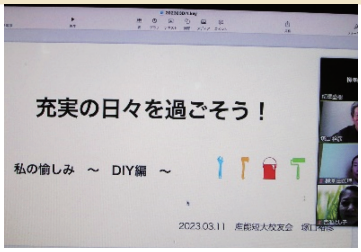


次回は、自由が丘駅周辺が再開発で新しく変わる3年後を予定とのことです。

（昭和48年3月卒業　麻生倫司）

めぐろ会

Zoomで中国語



めぐろ会はオンライン（Zoom使用）を中心にいろいろな活動を続けています。

〈Zoom交流会〉

昨年は新たな取り組みとして校友会員の方による趣味や特技等の紹介をしていただき、後半は参加者全員での交流を行いました。

1回目の3月には静岡の塚口さん「充実の日々を過ごそう！《私の楽しみ～DIY 偏～》」を、2回目の9月には茨城の橋本さん「私の休日の過ごし方」について紹介して頂き参加者の皆さんと交流を図りました。

〈勉強会〉

活動の中心の勉強会は中国語講座を、4月～11月まで8回行いました。校友会本部理事の神奈川の査さんの熱心な指導のもと中国の標準語である北京語を学びました。北京語の発音は難しいですが楽しく勉強しています。

〈総会＆Xmasパーティー〉

12月には恒例の総会とXmasパーティーを昨年度に引き続き対面とZoomで開催しました。

〈入会申込や情報はメール、HP、FB等で〉

入会金、年会費はありません。

今後も Zoom による交流を継続して行きますので、全国の皆様の入会をお待ちしています。

E－mail：megurokaisannou@jcom.zaq.ne.jp

HP：http://www.sanno-uda.jp/meguro/index.html

（事務局長　柳澤盛樹）

新潟支部

コロナ禍においてここ数年は支部活動を自粛しておりましたが、5類感染症移行を受け、活動再開の始まりとして、第40回校友会新潟支部定期総会を令和6年3月2日（土）三条商工会議所にて開催致しました。

総会では令和5年度の事業報告と収支決算報告および監査報告がなされ、審議の上承認されました。続いて令和6年度の事業報告（案）および収支予算（案）を審議し承認しました。

引き続き昨年12月に逝去された元支部長の風間尚夫氏を偲ぶ会を催し、浅井強さんと共に支部活動功労者として表彰状を授与させて頂きました。

その後は、当支部副支部長の川上綾子さん（株式会社越後一　代表取締役）に講師を務めて頂き『継続は力なり コロナ禍の奇跡！お味噌汁ってオモシロい！』と題し講演会を行いました。また休憩時間を使い「お味噌汁」や「味噌おにぎり」の試食や今年2月に出版された『毎日おみそ汁365日（えちごいち味噌／川上綾子）』の出版記念販売も行われました。なお、総会・講演会の模様はオンライン配信され、希望者はLive視聴しました。

会場を隣接する燕三条地場産業振興センター内のTubamesanjyo Bit 燕三条本店に移し、懇親会を開催し久しぶりに大いに盛り上がりました。

※総会の詳しい模様は後日本部ホームページに掲載致します。

（幹事　遠藤正浩）

青森支部

校友会会員の皆様こんにちは。青森支部『復活』しました！

8月19日（土）、アグリ未来都市開発研究所五所川原工場見学、青森総会・懇親会を開催しました。校友会本部より山本会長、金子副会長他2名を迎えました。研究所ではバイオマス発電を手掛けているエクトム（株）が有する特許「金属焼結体の焼結方法及び金属焼結体」の活用によるCO2削減、農業残渣と言われるもみ殻、稲わらを用いた地産地消燃料での起電や更に熱電発電素子を量産による社会貢献、雇用の促進や一貫生産についてのお話と工場見学をしました。

青森総会・懇親会は、本部・他支部の方々からのアドバイスやジョークを頂き、和やかで楽しい時間となりました。ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。これからも産まれたての青森支部、よろしくお願いします。

（事務局長　相馬育美）



新メンバー紹介

・高田　守　2008年（3月）ショップビジネスコース卒業。黒石市在住。趣味は自転車（ロードバイク）

★一言★

上野陽一先生の本を読んで短大に入学し、入学後は商いの事を学び実践して現在に至っております。特に「ムリ・ムダ・ムラ」は頭から離れない言葉です。アメリカの大学でもこのことは知られています。

「あの苦して楽しかった青春の思い出」を青森支部で語り合いませんか？

（支部長　沖崎金光）

当PATIOを手にしたあなたも、まずは青森支部に入会して、自分・青森・自由が丘産能短期大学の未来ん明るく変える旅に一緒に飛び出しませんか。能率の父の学舎を選び、そこで学んだ卒業生のご縁を繋げていきましょう。

（副支部長　小笠原明佳）

お知らせ

令和6年は下記の日時に青森支部総会（＋講演会＋懇親会）予定です。

月　日：令和6年7月20日（土）
場　所：リンクモア平安閣市民ホール（青森駅隣）
　　1F会議室
時　間：13時～

詳しくは青森支部事務局までお問合わせください。校友会の皆様と、活動できることを楽しみにしています。



山形支部

令和5年9月30日、第25回校友会山形支部総会を庄内地区において開催しました。

支部総会開催前、同会場において、本校校友会東北ブロック会議も開催し、各方面からたくさんの方に参加していただきました。

総会では、山形支部創設時にかかわられた山形支部会員の山田皓子元大学教授に「The best is yet to come！最高なものはこれから」という演題で講演をお願いしました。

今年の9月にはコロナ禍で延期になっていた「山形鶴岡湯野浜温泉での校友大会」をようやく開催することが決まりました。

山形の地で各地からの多くの皆様方とお会いするのを楽しみにしております、皆様是非山形にお越しください。

（事務局長　黒田惣一郎）

山口支部　総会＆研修会報告

総　会

令和6年1月7日（日）、新山口駅側KDDI維新ホールで開催しました。校友会役員、近隣の各支部長ほか、平石前校友会会長もご臨席くださいました。

総会では、審議事項承認の後、新役員として森岡理事を選出しました。

研修会

総会後、「もう一度学び直しませんか？産能3年次編入のすすめ」というテーマで研修会を行いました。

勉強の方法について、スクリーンを活用して講師の森松四国支部長と北原関西支部長のお二人から熱く語っていただきました。仕事と家庭生活の中での勉強方法について、オンライン勉強会グループに入る、集中できる環境を整える、自分の勉強スタイルで継続できる習慣をつけるなど、具体的に説明いただきました。

お知らせ

山口支部は、毎年1月の第二日曜日に総会を開催しています。どうぞお気軽にご出席お待ちしています。

（事務局長　麻生倫司）

参加の皆様から沢山の質問があり、注意点や対策についてお答えいただくとともに、エールをお送りいただきました。

懇親会

懇親会では、お弁当やお土産品をいただきながら親睦と交流を深めました。ご来賓の皆様、新年早々山口までおいでいただき、また沢山お土産を有難うございました。厚くお礼申し上げます。

会で、平石前会長が「校友会の意義は会うこと」とご挨拶されました。このお言葉のとおり、お会いすることを大事に過ごしたいと思います。



関西支部

【各行事の開催報告】

令和5年度、関西支部では以下の行事を開催しました。短大卒業生である支部会員はもちろん、大学卒業のみされた方や短大／大学在学生も数多く参加されました。

○6月11日（日）　ビール工場見学（サントリー〈天然水のビール工場〉京都）
○7月2日（日）　関西支部　定期総会・懇親会（ホテルプラザオーサカ）
○11月12日（日）　今城塚古墳（大阪府高槻市）見学
○2月4日（日）　新年会（大阪市北区）

今年度も定期総会含め、行事を企画します。詳細は校友会ホームページに掲載します。是非ご覧ください。



【西日本ブロック会議】

9月10日（日）、大阪のホテルプラザオーサカで開催されました。

開催地を管轄する当支部から、支部長・事務局長・元支部長2名の計4名が参加するとともに、オブザーバーとして在学生2名が参加しました。普段なかなか聞くことが出来ない会議に参加した各支部の現状を知るとともに情報を共有することが出来ました。

これまでも、支部主催行事等を通じて大学卒業生・在学生を含めた、「オール産能」で交流を深めていますが、同時に、現役学生や卒業して年数が浅い方を中心に企画・立案した勉強会開催計画のサポートや他支部との交流など縦横の連携力をより深めていきたいと考えています。

対面でもオンラインでも、「ひとりひとりのつながり」と「オープンさ」、そして「相互理解」・・・在学当時の学習と同様、協力してくれる仲間が大切です。

これからも当支部の活動ならびに校友会活動へのご理解とご支援ご協力をお願いします。

（支部長　北原　雅人）

山陰支部

「創設25周年記念大会」を開催しました

コロナ禍の長いトンネルを抜けた令和5年9月9日(土)、四年ぶりに島根県松江テルサで開催しました。創設25周年の記念すべき年です。

現在会員数13名のうち9名が相集い、また本部から4名、近隣支部から5名のご来賓においでいただき、総勢18名の賑やかな会となりました。皆様ありがとうございました。

限られた時間の中でしたが、中身は盛り沢山！　校友会の現状や歴史、校友大会、各支部の活動状況や悩みなどをお聞きしました。共感することも多く、来し方と行く末に思いを馳せることができたとても有意義な時間でした。

後半は、地元産材をふんだんに使った豪華弁当に舌鼓を打ち、お土産の各地名産品でティータイム。会員一人ひとりから近況報告も行われるなど大いに盛り上がりました。

また、この模様は、後日、島根と鳥取両県の地元新聞二紙に掲載され、早速お問い合わせがありました。







お知らせ

令和6年7月～9月頃に開催予定です。日程など決まり次第、校友会HPでお知らせします。または、山陰支部メールにご連絡いただければご案内します。興味を持たれた方、参加してみたいと思われた方、どうぞお気軽にお問合せください。　今回も趣向を凝らした美味しい昼食をご用意します。

sanin@sanno-koyu.jp

ご参加をお待ちしています!!　**（事務局長　奥田浩子）**

四国支部

「四国の本気、魅せちゃらあ！」

2023年度の総会はよさこい祭り開催に合わせ、8月12日に高知県で開催しました。

2023年度のよさこいは「高知の本気、魅せちゃらあ!」

総会での勉強会テーマは「高知県の観光と歴史」。おおらかで細かいことは気にしないのが高知の良い所とか。坂本龍馬が、その代表的な感じでしょうか。学習会では、他にも土佐藩主山内一豊の話や、今まで知らなかった土佐歴史の豆知識など大変楽しく話していただき、あっという間の学習会でした。

そしてその後は、よさこい祭りの活気溢れる街に繰り出し、懇親会＆よさこい祭り後夜祭観賞。よさこい祭りは4年振りの通常開催とあり、よさこい祭り最終日となる後夜祭では踊り子も観客もボルテージが最高潮!参加の皆様と高知を満喫した大変有意義な一日となりました。

小さい支部ですので、イベントには皆さんの参加をお待ちしています。他支部や初めて参加の方も大歓迎。みんなで四国を盛り上げていきましょう。

四国支部メール:shikoku@sanno-koyu.jp

四国支部 Instagram:sannotanndai_koyu_sk

（事務局長　葛目有紀）

お知らせ

四国支部35周年記念総会

日時　2024年7月13日(土)

場所　香川県綾歌郡宇多津町 予定

四国支部35周年総会を香川県にて開催します。

(翌日日曜日に観光やゴルフ等も計画中。)

詳細は校友会ホームページ、または四国支部のインスタグラムにアップ予定!

2024年の夏は四国に集まろう!!





千葉支部







千葉支部では2019年５月の支部総会以降コロナ禍の為、対面での総会を開催できず書面決議といたしました。

コロナが5類感染症に移行後すぐに総会開催とはいきませんでしたが、昨年12月16日(土)に4年ぶりに恒例の「ホテルプラザ菜の花」にて対面での総会そして千葉支部として初めてのオンラインでの講演会を開催しました。

久しぶりの対面での総会でしたが会員の方々をはじめ来賓に山本会長、近隣支部の皆様方にも多数ご出席いただきました。

総会では議案について承認され、会員の皆さんからのご意見もあり5月までに交流会を開催する事が決まりました。(会員の皆さんには詳細が決まり次第ご案内いたします。お問い合せはchiba@sanno-koyu.jpまでお願いします)

講演会では武内理事に「産能での学びの先にあるデジタル社会」をテーマに楽しく、分かりやすくとても納得できるご講演をしていただきデジタル社会をより身近に感じる事ができました。

総会後は、場所を移動して、会員の出口様の乾杯により懇親会がスタートし久々の宴会に話も盛り上がりました。今年の総会は５月11日(土)に開催予定です。皆様の多数のご参加をお待ちしています。

(支部長　長野政之)

長崎支部

未来に向けたまちづくりの長崎

長崎支部では、3月25日に数年ぶりとなる集合開催を行うことができ、「長崎駅周辺のまちづくり」について研修会を実施しました。

九州新幹線西九州ルートの開業により、２～３年の間に長崎駅周辺整備事業が行なわれ、駅周辺は「長崎の陸の玄関口」として再整備されます。新幹線が全線開通すると大阪まで約３時間となり、長崎の歴史ある観光など交流人口の増加や活性化につながるものと考えます。完成イメージ図では長崎市が大きく変わり、未来に向けたまちづくりとなっています。校友会の皆様もぜひ長崎にお越しください。

そして懇親会では、会員家族や、遠くは熊本から参加いただき、久々の再会で時間が経つのを早く感じる和やかな懇親会となりました。また、今話題となっている大谷翔平の「目標シート」やウルマンの「青春」の詩の紹介があり、目標を持ち、理想・情熱・希望をもっていつまでも若々しくこころ豊かな人生を過ごしていきたいものと感動しました。

今回は、卒業生や４大卒業生にも呼びかけを行い、1名の入会者がありました。卒業生の皆様の入会をお待ちしております。



長崎支部は1988年発足で35年になります。会員は高齢化してまいりましたが、入会の促進や産業能率大学通教との連携を行い今後の活性化をはかります。

(事務局長　西尾廣幸)

神奈川支部

2023年神奈川支部25回の活動に延べ251名が参加して感謝！！



神奈川支部は2023年11月17日に横浜のホテルで第42回の総会を開催いたしました。支部会員32名、ご来賓6名の出席もいただき、上程した役員案を含む議案が全て承認されました。懇親会も着席してのコース料理を堪能し、久々に元気な多くの人に会えておしゃべりができ楽しかったと好評でした。

2023年神奈川支部活動としては、その他にもレディース会（13名）、暑気払い懇親会（17名）、4回の幹事会（38名）と会計監査（7名）、Zoom雑談会（2回21名）をはじめ、公認サークル「山野歩行会」（8回50名）と「ぶらりと歩こう会」（7回73名）を含め都合25回を開催し、延べ251名の参加者がありました。

コロナ禍にもめげずに屋外の行事を中心に開催し、5類移行後にやっと飲食を伴う暑気払い懇親会や総会などの行事も復活させ、笑顔で会話をする多くの支部会員に出会えて久々に感銘を受けました。ひとえに参加された方のおかげだと感謝いたします。

「レディース会」は神奈川支部が全国に先駆けて開催して16回をかぞえます。卒業生の女性が参加でき、街歩きをして季節の花を愛で、少し豪華なランチやカフェなどで世代を超えた女子の交流を楽しむ会です。2023年は横浜の三渓園をガイド付きで散策しました。お昼は団体のみが予約できる「三渓そば付特別弁当」を頂きながらの会話が弾みました。神奈川支部に未加入の女性も参加可能、今年も4月14日（日）に開催します。初めて参加の方も女性どうしすぐにうちとけて楽しめます。まずはレディース会に参加し一緒に楽しい一日を過ごしませんか。



220回を数える「山野歩行会」は代表の上谷順彦さんが在学中のワンダーフォーゲル部在籍の流れを汲み20数年かけて築き上げ、県内外の山々を登る活動が継続しています。



「山野歩行会」をお手本に県内の名所旧跡や地元の人たちだけが知るような場所、花々を愛でる所を訪れるのが「ぶらりと歩こう会」です。こちらは7年前に発足しやっと34回を数え、支部会員相互が企画し案内役をして街中をそぞろ歩きします。

「山野歩行会」は8月と12月を除き毎月第3土曜日に年10回開催しています。「ぶらりと歩こう会」の日時は不定期ですが、年に7回ほど週末の土日に開催しています。



令和6年度の支部活動としては「春の交流会」を5月11日（土）に地形を生かした里山の自然ゆたかな生田緑地で開催します。7月7日（日）には昨年好評だった「暑気払い懇親会」を予定しています。

創部45年に向け、ますます進化し行動し続ける神奈川支部活動にご期待ください。開催案内、報告は随時校友会ホームページに投稿予定です。**（支部長　髙橋国夫）**

福岡佐賀支部　総会報告

2023年はコロナ感染症も落ち着き、ようやくマスクを外して外出もできるようになりましたね、やっとやっとの三年間でしたね、校友会行事も中止の日々で耐えるしかなかったですね。
福岡佐賀支部でも久々の総会開催が実現し、池内健治学長をはじめ、近隣支部から多くの来賓をお迎えし、総会が無事終了しました。

私共福岡佐賀支部は高齢者の方が多く、三年近くお会いできない日々のなかで帰らぬ人となられた方が5名おり、元気な時の笑顔を思い出し涙が溢れました。総会前に時間をいただき黙祷をし、哀悼の意を表しました。

又、半面嬉しいニュースもありました。新しく6名の入会者があり、懇親会は大いに盛り上がりました。今後が楽しみです。

今後の九州での支部活動ですが、産業能率大学含め現在4支部ですが、各支部がバラバラに活動せず、できる



ことから統一してやっていく事で、より質の高い内容になっていくのではないかと思っています。例えば今一番力を入れて検討しているのが研究会のテーマです。4支部交代で担当予定ですので、4年間しっかり検討し質の高いものに仕上げていく事ができます。今年からテスト的に実行しております。

（支部長　宮地克己）

埼玉支部

令和5年6月4日（日）、川口市駅前のメディア・セブンにて、第42回埼玉支部総会が開催されました。今年の総会は3年ぶりの対面で開催され、来賓を含め30名を超える方々が参加くださいました。

総会では、役員改選を含む全ての議案が承認され、長年支部長を務めてくださった中嶋支部長に代わり、私、兵道が新支部長に就任いたしました。今まで中嶋支部長が兼任だった事務局長に牛山さんが就任、幹事にも新メンバーを迎え、心強い限りです。

講演会では、金砂郷食品（株）会長の永田由紀夫氏から「事業再生と納豆」という興味深いお話を聞くことができました。

埼玉支部は、新体制でこれからの時代にふさわしい支部となって活動をしていく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

（支部長　兵道俊美）

お知らせ

公式ホームページをリニューアルし、Instagramを開設しました。
是非ご覧ください。
埼玉支部公式ホームページ
https：/sites.googie.com/view/webkeyaki/
埼玉支部Instagramアカウント　sanno_koyu_saitama



東京支部

東京支部の活動は昨年5月に支部総会（web開催）を実施しました。

3月3日には、産業能率大学経営学部准教授の櫻井恵里子先生による支部30周年講演会が行われました。

令和6年度の支部総会と講演会については、5月26日（日）午前中に開催を予定しています。ぜひとも皆様ご出席ください。

入会ご希望の方は、お名前、ご連絡先を記載し、下記のアドレスにご連絡ください。

tokyo@sanno-koyu.jpもしくは同封の申込書にてお申込みください。

（事務局長　石井晋）

静岡支部 開催報告



夏の学習会・懇親会

9月16日、昨年に引き続き、短大・大学の両校友会合同で、兵道俊美先生をお招きし、学習会を開催しました。テーマは「静岡県の地酒と秋の薬膳」。日本酒の知識だけではなく、静岡県の地酒についてもご紹介いただきました。

秋の薬膳について学んだ後は、早速、実践。ホテル・アソシア静岡「パーゴラ」で、体に良いものを食べながらの懇親会を開催しました。



支部総会

静岡支部は毎年11月23日に総会を開催しています。本学の内藤英俊先生から「不確実性の高い環境への対応」をテーマに授業をしていただきました。先生の話しを聞き、授業の中で産能式のグループワークをしたことで、印象に残る時間となりました。

総会には山本会長、辻村副会長、金子副会長にご臨席いただきました。また、神奈川支部と埼玉支部、そして大阪から参加してくれた会員もおり、賑やかな会となりました。本当にありがとうございました。詳しい情報は校友会のホームページ、または静岡支部のFaceBookにアップしていますのでアクセスしてみてください。

今後も、イベントに皆さんの参加をお待ちしておりますが、他支部や初めての参加の方も歓迎光臨です。

（事務局長　楊静芳〈ヤン チンファン〉）

ご寄付について　～創立100周年に向けて皆様からのご支援をお待ち申し上げます～

学校法人産業能率大学は2025年に創立100周年を迎えます

学校法人産業能率大学は、1925年に上野陽一が創設した「日本産業能率研究所」に始まります。その後、1950年に産業能率短期大学（現・自由が丘産能短期大学）、1979年に産業能率大学を解説し、来る2025年に創立100周年の節目を迎えることとなりました。

現在、本学では創立100周年に向け、教育環境の一層の充実を目指して、皆様からの寄付金を募っております。

本学は、創立者上野陽一先生の意思を継ぎ、これからもマネジメントの思想と理念をきわめ、これを実践の場に移しうる人材の育成に邁進するとともに、より一層、教育環境を充実させるため、皆様から頂戴した寄付金はそれらの活動の財政基盤に充てたいと考えております。

同封の払込取扱票（寄付金用）またはインターネットからご寄付いただけます

※インターネットからの支払い手順は下図をご参照ください

F-REGI https://www.sanno.ac.jp/admin/bokin/

スマートフォンの方は、右のQRコードもご利用いただけます。

CLICK 産能募金 検索

募金活動について
ページの一番下のリンク
▶募金の受付け CLICK

▶「F-REGI寄付支払い」
（別ウィンドウが開きます） CLICK

→ クレジットカード決済 Credit Card
→ コンビニ決済 24
→ 銀行決済（インターネットバンキング） BANK

クレジットカード等による寄付について

本学では安全に寄付をしていただくために、株式会社エフレジが運用する「F-REGI寄付支払い」システムを採用しています。
「F-REGI」は全国約100の大学でも利用しているシステムですので、安心してご利用いただけます。

ご寄付をいただきました皆様へ　ご協力ありがとうございました

山本　清志　様	吉田　祥子　様	今岡　賢二　様	岡野　弘　様	石山　トミエ　様
白井　幸子　様	田中　淳一　様	竹石　美砂　様	有木　恵子　様	鈴木　眞理子　様
吉岡　功雄　様	塩澤　保　様	佐藤　邦子　様	渡辺　恭宏　様	関　大康　様
松井　進一　様	髙山　多喜子　様	伊藤　剛　様	竹尾　康子　様	篠田　秀昭　様
小間　滋　様	平石　俊夫　様	村上　哲大　様	吉村　徳則　様	畑中　智　様
吉藤　千枝子　様	辻村　貴恵子　様	長野　政之　様	犬伏　啓喜　様	伊藤　英二　様
舩津　生子　様	大川　義和　様	田中　弘一　様	太田　顯　様	小野　和久　様
久保田　希和美　様	石田　康広　様	久高　一晃　様	放生　和子　様	菊池　トミ子　様
高橋　宏和　様	吉野　壽江　様	大高　治　様	酒井　美江　様	この他に、匿名希望の20名の方々からご寄付をいただきました。
宮地　輝子　様	北川　真理子　様	澁谷　紀子　様	田口　敏郎　様	
土岐　修　様	西尾　廣幸　様	峯岸　一能　様	杉　信和　様	
岡　佳伸　様				

（2023年2月～2023年12月お申込み受付分：順不同）

産能の多様なキャリア

「これからどんなキャリアを歩みたいか」、みなさんもふと考えることがあるのではないでしょうか。
このコーナーでは、さまざまなキャリアを歩まれている産能卒業生をご紹介します。

＊①プロフィール②自己紹介
③趣味、休日の過ごし方等

谷川（たにがわ） 留美子（るみこ）



産能短大能率科　2018年3月卒業　高崎市議会議員2期目

①1959年　高崎市生まれ　群馬県立高崎女子高校卒業。
2016年4月に産能短大に入学し2018年3月卒業。
2018年4月に産能大学に編入学し2020年3月に卒業。
在学中の2019年4月に市議会議員選挙初挑戦、定数38名、51名中6位で当選。
2023年4月の2期目の選挙では、定数38名、45名中3位で再選を果たす。

②高校卒業後、保険会社事務員、PCインストラクター、団体職員として40年間働いてまいりました。その間に結婚、出産、子育て、家事と忙しい中でも、趣味、旅行、そしてIT会社の起業など、自分でやりたいことを実現してまいりました。子どもが独立し、自分の定年も数年後に迫った時に産能短大に入学し学びながら今後の人生を考えました。短大卒業時には「今後は人のために働きたい、女性や弱い立場の人々の代弁者になりたい」と、高崎市議会議員に立候補することを決意しました。
産能大学に編入した年の8月に勤めていた団体を退職。組織も地盤もなく、親戚、友人、知人にも選挙を知る者がいない中、たった1人での無謀な挑戦でしたが、翌年の4月の選挙では上位当選を果たすことができました。幸い選挙資金は老後のために貯めた貯金がありました。
真剣に「挑戦」すれば、「応援」してくれる人が必ず現れること、そして選挙では自分の過去、現在、未来の生き方が問われることを実感しています。1期目の4年間は、たくさんの方にお会いし谷川留美子を知っていただき、身近な議員として相談事をお受けしました。市民の代弁者として議会で活動し評価された結果が、2期目の選挙の結果につながったとするならば、大変うれしく思います。これからも、市民の皆さんのお声を高崎市政に届けていきます。

③趣味は、映画鑑賞、ガーデニング、陶芸、スキーなどでしたが、議員になってからは、美容と健康のために筋トレをしています。休みが取れた時は自宅でゆっくりお風呂に入ることが楽しみです。

神田（かんだ） 慧（けい）



2016年9月 産業能率大学通学課程卒業　株式会社ナラティブデザイン　代表取締役

①1993年2月生まれ　神奈川県藤沢市出身。(株)東京コンサルティングファーム、Bytedance(株)（日本支社TikTokライブ配信事業審査部立ち上げマネージャー）、(株)マネーフォワード、アマゾンジャパン合同会社の各マネージャー）を経て昨年起業。

②元々、父親が経営者だったこともあり、「30歳」になったら「起業」するを実現するため、実践的なマネジメントを学ぶことができる産能大に入学しました。入学当初は「右も左も分からない学生」でしたが、同じ志を持って学びを深める学生や幅広い専門知識と豊富な経験を兼ね備えている先生方に何度も支えられ、毎日充実した大学生活を送ることができました。
大学4年生の秋頃に「これまで一番苦手で一番興味のあった英語を克服して、成長する人生を歩みたい」と思い、Yesterday,Tomorrow,Futureというこんな簡単な英単語が書けない落ちこぼれ学生でしたが内定辞退と大学長期休学を決意し、フィリピン留学/フィリピン海外勤務に挑戦しました。留学した当時は、英語力がゼロだったこともあり英語学習に苦戦しました。さらに開校したての語学学校ということもあり「1人目の生徒」のため周りに生徒が誰もおらず、留学初日で挫折して部屋に引き篭理、悔し涙を流したこともありました。
しかし、こんな私でも「挑戦し続ける姿勢」を崩さず、体験型学習を継続することでたくさんの仲間たちから背中を押して応援してもらい、結果として、20代で日比越の3ヶ国勤務を経験することができ、成長企業のTikTok・Amazon・マネーフォワード等でそれぞれマネージャーとして働くことができました。プライベートでは長年お付き合いしている方とも関係は良好です。20代の10年間は「数え切れないほどの挫折」とも真摯に向き合いながら「思い描いた夢をすべて鷲掴み」にすることができました。国籍・年齢・性別・学歴関係なく「人生をゲーム化」して、思いっきり楽しみながら前のめりに行動し続けることこそ大切なんだと改めて気付かされました。お客様と二人三脚で「理想の物語」(Narrative)を一緒に描き、お悩みごと解決を支援し、毎日ワクワク活動できる環境作り(Design)を目指しており、創業以来、業種業界問わずスモールビジネスの「お悩みごと解決」を支援してまいりました。　WEBサイト◇:https://narrative-design.jp/

③趣味は、読書、音楽鑑賞・エンタメ番組視聴などでしたが、起業してからは、美容と健康のために筋トレを週3回しています。週末は、最近始めたゴルフを満喫しています。

資格
CLSSBB(Certified Lean Six Sigma Black Belt)有資格者
PMP(米国PMI認定: Project Management Professional)有資格者

著書
『リモートワーク: 働き方に"生産性"と"ワクワク"を取り戻す戦略的マネジメント術』
売れ筋ランキング(最新リリース)で、組織論で「1位」を獲得
(職場文化/タイムマネジメントで「2位」、個人の成長論で「3位」)

令和6年 校友大会 9月28日(土)~29日(日) 山形県鶴岡市湯野浜温泉 愉海亭みやじま



新型コロナウィルスへの対応が大きな転換点を経て、以前の日常と変わらないかそれ以上の賑わいを取り戻しています。

本来でしたら2020年に開催するはずだった山形での校友大会は不本意ながら延期が続き、昨年、母校自由が丘キャンパスで開催した校友大会には大変多くの校友の皆様にご参加いただきました。コロナにより社会形態もリモートが一般的となりましたが、やはり直接対面での交流に勝るものはないと実感いたしました。

今年の校友大会は、山形支部の皆さん、会場となる「愉海亭みやじま」さんのご協力のもと、日本海に面し、日本で唯一「ユネスコ食文化創造都市」に認定されている山形県鶴岡市で開催します。

鶴岡市は、変化に富む地形と四季を豊かに感じられる自然により、豊かな食材と多様な食文化が生まれました。

市内には山岳信仰の聖地・出羽三山(月山・羽黒山・湯殿山)があり、この山々を巡る事は現在・過去・未来を旅する「生まれかわりの旅」といわれ、文化庁により日本遺産に認定されました。

直接顔を合わせて語り合う山形での校友大会は、かけがえのない体験・思い出となる事でしょう。

皆様のご参加をお待ちしています。

(校友大会プロジェクト　リーダー　長野政之)

支部&グループのアドレスのお知らせ

あなたの身近の支部では、行事へのご参加をお待ちしています【全国28支部】

北海道・青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島・茨城・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・新潟・富山・長野・中京(愛知・岐阜・三重)・静岡・関西(滋賀・京都・奈良・ 和歌山・大阪・兵庫)・山陰(鳥取・島根)・岡山・広島・山口・四国(香川・徳島・愛媛・高知)・福岡佐賀(福岡・佐賀)・長崎・鹿児島・沖縄

この他の校友会支部のお問い合わせ先
校友会事務局メール: tandai@sanno-koyu.jp
FAX: 03-3704-9539

各支部の活動は自由が丘産能短期大学校友会ホームページで迅速に紹介してまいります。併せてご覧ください。(ホームページ: http://www.sanno-koyu.jp/) ※PATIO 電子版にご登録の方には、ご希望の支部の更新情報をメールでお届けしています

北海道支部	hokkaido@sanno-koyu.jp
青森支部	aomori@sanno-koyu.jp
岩手支部	iwate@sanno-koyu.jp
宮城支部	miyagi@sanno-koyu.jp
秋田支部	akita@sanno-koyu.jp
山形支部	yamagata@sanno-koyu.jp
福島支部	fukusima@sanno-koyu.jp
茨城支部	ibaraki@sanno-koyu.jp
群馬支部	gunma@sanno-koyu.jp
埼玉支部	saitama@sanno-koyu.jp
千葉支部	chiba@sanno-koyu.jp
東京支部	tokyo@sanno-koyu.jp
神奈川支部	kanagawa@sanno-koyu.jp
新潟支部	niigata@sanno-koyu.jp
富山支部	toyama@sanno-koyu.jp
長野支部	nagano@sanno-koyu.jp
中京支部	chukyo@sanno-koyu.jp
静岡支部	shizuoka@sanno-koyu.jp
関西支部	kansai@sanno-koyu.jp
山陰支部	sanin@sanno-koyu.jp
岡山支部	okayama@sanno-koyu.jp
広島支部	hirosima@sanno-koyu.jp
山口支部	yamaguchi@sanno-koyu.jp
四国支部	shikoku@sanno-koyu.jp
福岡佐賀支部	fukuoka-saga@sanno-koyu.jp
長崎支部	nagasaki@sanno-koyu.jp
鹿児島支部	kagoshima@sanno-koyu.jp
沖縄支部	tandaiokinawa@sanno-koyu.jp
めぐろ会	megurokaisanou@jcom.zaq.ne.jp

会員所在確認のお願い

近年、災害による移転など、転居先不明が多数出ており、会報誌の送付や総会のご案内などの連絡が困難になっています。
転居された方、ご結婚などにより改姓された方は、郵便・FAX・メールで連絡下さるようお願いいたします。
卒業生の皆様との絆を大切に守るため、何卒ご協力の程お願い申し上げます。

〒158-8630 東京都世田谷区等々力6-39-15　自由が丘産能短期大学 校友会　事務局
Tel:03-3701-0008　Fax:03-3704-9539　Mail:tandai@sanno-koyu.jp

編集後記

新型コロナウイルスが世間を混乱させましたが、昨年5類に移行し、社会の向き合い方も大きく変化しました。各支部の活動も活発になり、今回はたくさんの支部行事で紙面を埋めることができました。

今回の編集委員は、全員が未経験者でつたない部分もありますが、力を合わせて作りあげました。記事よりも写真を多く、ひとりでも多くの方の笑顔を載せるよう努力しました。末尾になりましたが、今回ご協力いただきました支部グループの皆様に心より感謝申し上げます。

次号は来年3月発行予定です。

PATIO101号編集委員:関口正浩、奥田浩子、葛目有紀、短大校友会事務局

Patio
Vol.101　2024年3月発行

発行所:自由が丘産能短期大学 校友会 事務局　〒158-8630 東京都世田谷区等々力6-39-15
Tel:03-3701-0008 Fax:03-3704-9539 Mail:tandai@sanno-koyu.jp　発行:校友会会長　山本裕一　編集:校友会副会長　辻村貴恵子